



な っ と く ん の

山口県立山口博物館 学校地域連携担当

2018年 3月 1日 No.223

なるほどなっとくニュース

なっとくんの「なるほどなっとくニュース」は、県立山口博物館ホームページでダウンロードすることができます。

CM Community Museum 地域の宝 学校の宝

れきしの せきたんしゃ おおみねたんでん まちの歴史を載せた石炭車 大嶺炭田

でまえじゅぎょう おとす み ね しりつむぎかわしょうがっこう たいいくかん かしゃ
 出前授業で訪れた美祢市立麦川小学校の体育館には、貨車のレリーフがあります。これは、
 せきたん はこ せきたんしゃ せきたんしゃ だいまそん せきたん
 石炭を運ぶ石炭車をデザインしたものです。校内には、石炭車が5台保存してあります。石炭と
 は、しょくぶつ ちそう なか たんか じょうききかんしゃ ねんりょう も がんせき しょくぶつ
 植物が地層の中で炭化したもので、蒸気機関車などの燃料にもなった燃える岩石です。植物
 かせき おお と み ね やく おくねまえ かんが むぎかわ りょうじつ
 化石が多く採れる美祢は、約2億年前にはジャングルであったと考えられます。麦川は良質な
 せきたん むえんたん と おおみねたんでん にぎ ばしょ めいじじだい さいくつ はじ けむり
 石炭である無煙炭が採れる大嶺炭田で賑わった場所でした。明治時代に採掘が始まり、煙が出に
 くい とうちょう い ぐんかん ねんりょう さんようむえんこうぎょうしょ さか さいくつ
 くい 特長を活かして軍艦の燃料にもなりました。山陽無煙鋳業所によって盛んに採掘され、
 ぜんこく むえんたん せいざん げん せきたん せきゆ かわ
 全国の無煙炭の75%を生産したこともありましたが、しかし、エネルギー源が石炭から石油に代わ
 るに伴って需要が減り、昭和45年に閉山しました。 参考文献『美祢市史』『むえんたん』美祢市教育委員会



麦川小学校体育館のレリーフ



石炭車



石炭を載せた炭車



★ 麦川小学校



美祢の石炭層



無煙炭（美祢市大嶺産）



植物化石（シダ類・球果類）



美祢ジャングル（想像ジオラマ）

み ね し かせき と ばしょ し こせいだい ちゅうせいだい しんせいだい かくちしつじだい かせき はっけん
 美祢市は、化石が採れる場所として知られ、古生代、中生代、新生代の各地質時代の化石が発見
 されています。み ね し れきしみんぞくしりょうかん み ね し かせきかん み ね し と かせき かすおおく てんじ
 美祢市歴史民俗資料館と美祢市化石館には、美祢市で採れた化石を数多く展示し
 ています。アンモナイトの展示も充実しており、時代による変化を観察することが出来ます。
 アンモナイトは、イカやタコに近い生き物で、1万以上の種類が確認されています。巻きがほど
 けた「異常巻き」と言われるアンモナイトは、進化を知るための資料となっています。



アンモナイト（モニュメント）



ナウマンゾウ（レプリカ）



アンモナイト



異常巻きアンモナイト（いずれも化石館）

山口博物館では、山口県の大地的なでき方を、岩石や化石の実物展示によって説明しています。